ふだんの
くらしを
しあわせに

ふくしの出張講座

町内会（福まち）の勉強会・団体／企業等の研修会・学校での福祉教育にご活用ください。

**ボランティア・地域福祉活動に役立つ講座を、ご希望の日時にご希望の会場で開催します。
下記から受講したいテーマ番号（講座タイトル）を選び、裏面のQRコード・FAX・郵送・来所のいずれかでお申し込みください。**

1 「地域見守りサポーター養成講座」

多くの市民が、日常の生活場面において「なにげなく気にかける」、「さりげなく見守る」ことによって高齢者等の異変に気付き、関係機関に連絡をする“地域見守りサポーター”を養成します。受講いただいた方には、「修了証」をお渡しします。

2 「災害時のための地域支え合い研修」

～災害時の支え合いは、普段のお付き合いから～

3 「始めてみよう！ボランティア活動」

～自分にできることを楽しみながら！～

4 「日常生活自立支援事業」

～高齢者や障がいのある方の
権利擁護と金銭管理～

5 「なるほど！実になる介護保険」

～介護保険制度の理解を深めよう！～

6 「かんたん！らくらく介護教室」

自宅で行う介護を分かりやすく学びます。

7 「障がい当事者のお話を聴こう！」

① 視覚に障がいのある講師
（アイマスク／点字体験の同時開催も可能）
② 聴覚に障がいのある講師
（手話体験の同時開催も可能）
③ 上肢・下肢に障がいのある講師
（車いすや片麻痺疑似体験の同時開催も可能）
④ 精神／発達／知的／体の内部に障がいのある講師
（外見からは分かりにくい「目に見えない障がい」について、分かりやすくお話しします。）
⑤ 重複障がいのある講師
（盲ろう／身体＋内部など）
⑥福祉車両を体験しよう
（①～⑤と同時開催可能）

8 「どんな場面でも役に立つ！傾聴・コミュニケーション力」

9 「個人情報保護法を理解しよう！」

- 概ね、5名以上の団体としてお申し込みください。
- 開催可能日時は、原則、平日の8:45～17:15で、夜間や土・日・祝日は対応できないことがあります。
- 講師の予定によって、直ぐに対応できない場合がありますので、開催希望日の1カ月前までにお申し込みください。
- 主催が営利団体・専門学校等の単位取得、企業の職員研修の場合は講師紹介のみとなり講師謝礼は主催者負担となります。
- テーマ 8 ・ 9 の講師謝礼及び開催に関わる経費（会場・駐車場使用料）は主催者負担となります。
- 公序良俗に反すると判断される活動内容の事業者、反社会的な活動内容の事業者、暴力団または暴力団員が関係する事業者、政治団体、宗教団体、もしくはそれに準ずる活動を行う事業者については当方の判断でお断りいたします。

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会
札幌市社会福祉協議会　ボランティア活動センター
札幌市中央区大通西19丁目1番1号 札幌市社会福祉総合センター4階
TEL：623-4000　FAX：623-0004

札幌市社会福祉協議会ボランティア活動センター宛て
（FAX:623−0004）

出張講座開催申込書

申込年月日：　　年　　月　　日
（開催希望日の１カ月前までにお申し込みください）

1. 希望日	第１希望：　　年　　月　　日（　　） 第２希望：　　年　　月　　日（　　） 第３希望：　　年　　月　　日（　　） ※第３希望日までご記入ください。
2. 開催時間	時　　分　～　　時　　分
3. テーマ番号（講座タイトル） （必ずご記入ください）	テーマ番号　　講座タイトル 「　　」 ※同じテーマ番号の申込は年１回まで 特に学びたい内容・リクエスト等について
4. 参加予定人数	※学校からの申込の場合のみご記入ください。 合計　　名 ※（学年：　　年　・クラス数：　　クラス）
5. 開催場所	（会場・住所）〒 （電話）　　−
6. 会場資材	会場にある使用可能な資材に○印を記入してください マイク ・ スクリーン ・ パソコン ・ プロジェクター ホワイトボード ・ テレビ ・ ＤＶＤプレイヤー 講師用駐車場　台まで（ 無料 ・ 有料 ） ＵＳＢ持ち込み（ 可 ・ 不可 ） Microsoft PowerPoint使用（ 可 ・ 不可 ）
7. 備考	

申込団体

団体名：
担当者：
住　所：
連絡先：（電話）　　−　　（ＦＡＸ）　　−
（携帯）　　−　　−
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：

申込はこちらから